



ポケモン×工芸展

美とわざの大発見

2025

6.28 SAT — 8.31 SUN

会場

八戸市美術館

主催 | ポケモン×工芸展八戸実行委員会(八戸市、青森朝日放送、VISITはのへ)、NHKエンタープライズ東北
監修 | 国立工芸館 特別協力 | 株式会社ポケモン 制作協力 | NHKプロモーション 協力 | 読売新聞社
後援 | 青森県教育委員会、八戸市教育委員会、デーラー東北新聞社、東奥日報社、khh東日本放送、
岩手朝日テレビ、八戸テレビ放送、コミュニティラジオ局BeFM

吉田泰一郎
《ミュウツー》
2024年 個人蔵
撮影 | 中戸川史明

八戸市美術館
Hachinohe Art Museum

2023年に国立工芸館（金沢市）からはじまり、国内外を巡回してきたポケモン×工芸展。各会場で新作が加わり、約90点の作品が八戸市美術館へやってきました。

迫る！

すがた



満田晴穂
《自在トランセル・バタフリー》
2022年 個人蔵
撮影 | 斎城卓



今井完真（キングラー）
2022年 個人蔵
撮影 | 斎城卓



福田亨《雨あがり》
2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓



林茂樹
《月光 Pokémon Edition》
2022年 個人蔵
撮影 | 斎城卓



坪島悠貴
《可変金物 ココガラ /
アーマーガア》
2022年 個人蔵
撮影 | 斎城卓



浸る！

ものがたり

ポケモンの世界観に工芸が挑戦しました。ポケモンの捕獲から育成、進化、交換、ともに冒険した仲間との友情。強敵を目の前に固唾をのんで見守った技。作家が工芸の素材と技を携えて想像のフィールドを駆け巡りました。

愛する！

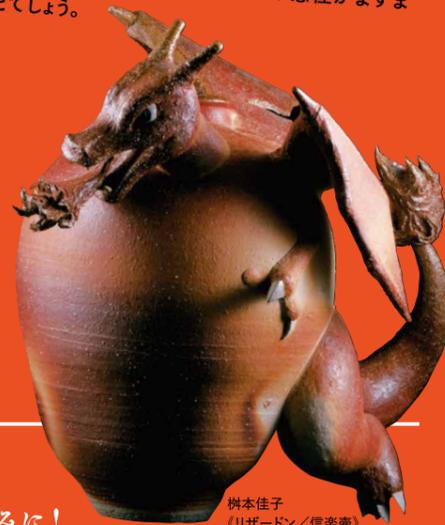
くらし



田口義明
《詩絵巻「春を呼ぶ」》
2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓



植葉香澄（左から）
《葛唐草文ジュベッタ》、
《星水裂文ミミック》、
《蒼炎文ヒトモン》
2024年 個人蔵
撮影 | 中戸川史明



樹本佳子
《リザードン/信楽壺》
2022年 個人蔵
撮影 | 斎城卓

新作登場！八戸市美術館でも本展初公開となる作品が展示されます。どのポケモンが、どんな作品になるのか、お楽しみに！

ショップ
抽選販売

「ポケモン×工芸展」の開催を記念したグッズや、ポケモンセンターオリジナルグッズを販売します。出品作家によって制作された貴重なグッズを手に入れるチャンスです。また、出品作家が制作した作品の抽選販売も予定しています。詳細情報は展覧会ホームページをご確認ください。



ぬいぐるみ
ポケモン×工芸展の
ピカチュウ
2,640円（税込）

小宮康義
ミニトート
4,290円（税込）

須藤玲子レース
2,640円（税込）

ピンズ
880円（税込）

フリーカップ
1,320円（税込）

ポストカード
165円（税込）

※金額は全て税込です。 ※ショップのご利用には、ご利用日の観覧チケットが必要です。

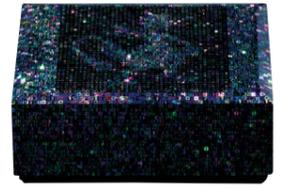
イベント

アーティストトーク

場所 | 八戸市美術館 スタジオ 人数 | 60名（先着順）
参加方法 | イベント付観覧チケットをご購入ください → ART PASS

7/6 トーク1 池田晃将 × 吉田泰一郎
SUN 13:30開場、14:00スタート

「ミュウツー」をモチーフに小さなパーツをたくさん使って作品をつくった二人から話を聞きます。漆工芸の技法と金属工芸の技法の違いにも注目です。



池田晃将《百千光絵巻飾箱「老伍零」》
2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓

吉田泰一郎《ミュウツー》
2024年 個人蔵 撮影 | 中戸川史明



8/23 トーク2 坪島悠貴 × 樹本佳子
SAT 13:30開場、14:00スタート

坪島悠貴《可変金物 ココガラ /
アーマーガア》
2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓



樹本佳子《信楽壺 / ファイヤー》
2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓



ポケモンの進化をテーマにした作家と、ポケモンと器の融合がテーマの作家です。伝統と最先端の工芸技法について、話を聞きます。

「工字繫ぎ」の着物を着せてもらった
ピカチュウと記念撮影会

日時 | 6月28日[土]、7月20日[日]、8月3日[日]
各日①11:00～、②12:30～、③14:00～、④15:30～
集合場所 | 八戸市美術館 スタジオ 人数 | 各回40名（先着順）
参加方法 | イベント付観覧チケットをご購入ください → ART PASS



伝統柄「工字繫ぎ」の着物を着せてもらったピカチュウに会おう！

会期 | 2025年6月28日[土]～8月31日[日]

前期:6月28日[土]～7月21日[月] 後期:7月23日[水]～8月31日[日] ※一部展示替えあり

休館日 | 7月1、8、15、22日[火] 開館時間 | 10:00～19:00(最終入場18:30)

会場 | 八戸市美術館

青森県八戸市大字番町10-4

TEL 0178-45-8338 FAX 0178-24-4531 e-mail art@city.hachinohe.aomori.jp

https://hachinohe-art-museum.jp



八戸市美術館

アクセス |

電車 | JR東北新幹線で東京駅から約3時間、

新青森駅から約30分、八戸駅下車。

八戸駅からJR八戸線で約10分、本八戸駅下車。徒歩約10分。

バス | 八戸駅東口前バス乗り場1番から

中心街方面乗車、約20分。

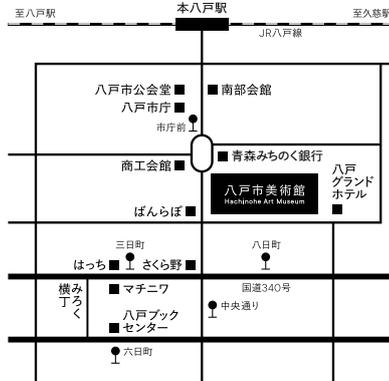
中心街ターミナル(三日町または八日町)下車。徒歩2分。

車 | 八戸自動車道八戸ICより中心市街地方面へ約15分。

※一般駐車場はございません(近隣の民間駐車場をご利用ください)。

※障がい者用駐車場2台あり。

※混雑が予想されるため、公共交通機関のご利用にご協力ください。



料金 |

一般 1,300円、大学生・高校生 800円、小・中学生 600円

※未就学児無料 ※土・日・祝日および8月12日[火]～15日[金]は日時指定制となります。

※イベント付観覧チケットも上記料金となります。 ※特設ショップのご利用も観覧チケットが必要です。

プレイガイド |

6月1日[日]からオンラインにて

チケット販売を開始します。

ART PASS



セブンチケット



日時指定チケット

- 土・日・祝日および8月12日[火]～15日[金]は日時指定チケットが必要です。
- セブンチケットで土・日・祝日および8月12日[火]～15日[金]のチケットを購入する場合、別途ART PASSで日時指定予約が必要です。
- 日時指定チケットの販売残数がある場合、会期中会場窓口でも販売しますが、混雑緩和のためオンラインでの購入をおすすめします。

平日チケット

- 平日チケットは展覧会会期中の土・日・祝日および8月12日[火]～15日[金]以外の平日にご利用いただけます。
- 平日の日時指定はございません。
- 平日チケットは会期中会場窓口でも販売しますが、混雑緩和のためオンラインでの購入をおすすめします。

平日観覧特典

会期中の日時指定日以外の平日にご観覧いただいた方、先着2万名様に展覧会オリジナルシールを差し上げます。

イベント付観覧チケット

イベント(アーティストトーク「工字繋ぎ」の着物を着せてもらったピカチュウと記念撮影会)への参加をご希望の場合は、イベント付観覧チケットをART PASSでご購入ください。

各種割引

- 団体割引(20名以上) 一般1,100円、大学生・高校生 600円、小・中学生500円
- 障がい者割引(障がい者手帳をお持ちの方とその付添者1名) 半額

※各種割引は重複して使用できません。

※障がい者割引を受ける方は当日窓口にて証明できるものをご提示ください。

フリーパス「かおパス」

一般 2,600円、大学生・高校生 1,600円、小・中学生 1,200円(本展覧会に限り何度でもご覧いただけます)

※当日窓口で登録及び発券します。

※かおパスに登録した方は土・日・祝日および8月12日[火]～15日[金]の日時指定チケットは不要です。

チケット購入方法などの詳細は、八戸市美術館ホームページをご確認ください。



1



2



3



4

1. 池本一三《冒険のはじまり》2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓 / 2. 水橋さおり《友禅帯「閃光」》2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓 / 3. 桑田卓郎《カップ(ピカチュウ)》2023年 個人蔵 撮影 | 斎城卓 / 4. 植葉香澄《羊歯唐草文シェイム》2022年 個人蔵 撮影 | 斎城卓

©2025 Pokémon. ©1995-2025 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. TM, ®, and character names are trademarks of Nintendo.

©池田晃昇、©池本一三、©今井完真、©植葉香澄、©桑田卓郎、©須藤玲子、©田口義明、©坪島悠貴、©林茂樹、©福田亨、©榎本佳子、©水橋さおり、©満田晴徳、©吉田泰一郎